



# 大森二中だより

平成30年度 大森二中の合い言葉「思いやり」

平成30年7月号  
大田区立大森第二中学校  
校長 菅原 淳一  
TEL 3762-6456

## 夏休みに向けて

校長 菅原 淳一

初夏の候、保護者の皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

早いもので、1学期も終わろうとしております。日頃より、本校の教育活動にご協力を賜り誠に感謝申し上げます。

学校生活を振り返りますと、1年生につきましては、本校へ入学されてはや4か月が過ぎました。今では、すっかり学校生活にも慣れて、元気いっぱいの姿が多くみられます。

中学生という心身ともに大きく成長する時期です。中学生としての生活リズムづくり・日々の学習活動・学校行事・部活動等を通してたくましく成長することを願っております。

学校行事では、運動会に始まり、3学年の修学旅行等無事に終わりましたことをご報告いたします。

運動会では、元気はつらつとした子どもたちの活躍、応援、全力で取り組む競技の姿に二中の良き伝統を強く感じました。子どもたちの「楽しかった」の声が学校全体に響きわたっております。当日多数の保護者の皆様、地域の皆様方が参観なされたことに深く感謝申し上げます。

また、3年生の修学旅行（京都・奈良）では、東京では学ぶことのできない、世界遺産に触れ、感動の日々を過ごして参りました。3年生の修学旅行個人新聞からは、一人ひとり思い出に残る体験学習だったことが伺えます。

本校の教育理念の中に「思いやり」という言葉がございます。言葉を変えますと、「信頼関係づくり」だと考えています。たとえば、「教師と生徒」「教師と保護者の皆様」「生徒と生徒同士」などの信頼関係づくりです。

子どもたちは、さまざまな学校生活の中で、互いの良さを認めあい、相互理解という社会性（人間関係づくり）を育んできた1学期でした。確実に大きな成長が見られます。

さらに、学習面に目を向けてみますと、とても喜ばしいことがございました。毎年行っております、大田区の学習効果測定結果がまとまりました。3年生は2年生からの5教科の平均上昇値（がんばり度）が大田区内でもトップクラスであるという結果でした。落ち着いた学習環境は学習効果も確実に成果として現れます。今後とも、「わかる楽しい授業」をより一層進めて参りたいと存じます。

さて、7月23日より夏休みが始まります。

お子様にとりましても、楽しい夏休みは、ご家庭や地域において自律的に時間を使い、豊かな体験やゆとりある生活を通して、自分を磨き、鍛えるための絶好の期間です。ご家庭におかれましても、ぜひご協力をお願いしたいと存じます。

○規則正しい生活習慣（早寝早起き・運動・食事）づくりを心がけましょう。

○学習計画をしっかりと立てましょう。

○自転車の乗り方やルール・マナーについて考えて行動することが大切です。

○部活動等の活動では、熱中症の予防に努めましょう。

○現在、社会問題として、インターネットや携帯電話を使った個人情報・書き込み、動画サイトへの投稿等多くの問題がクローズアップしております。さらに「ネット依存」という言葉も多く使われております。ご家庭におかれましても、「家庭でのルール」等についてのお話をなされますようお願いいたします。

今後とも、子どもたちの良さを伸ばし、保護者の皆様方のご期待に添えますよう、全力で取り組んで参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

